

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DXアンテナ

共同受信用CATVブースター

電源内蔵形 屋内用

CS/BS-IF・CATVブースター
2K4K8K 高シールド **HS JEMTA**

上り10~60MHz、下り70~770MHz、CS/BS-IF950~3224MHz増幅用

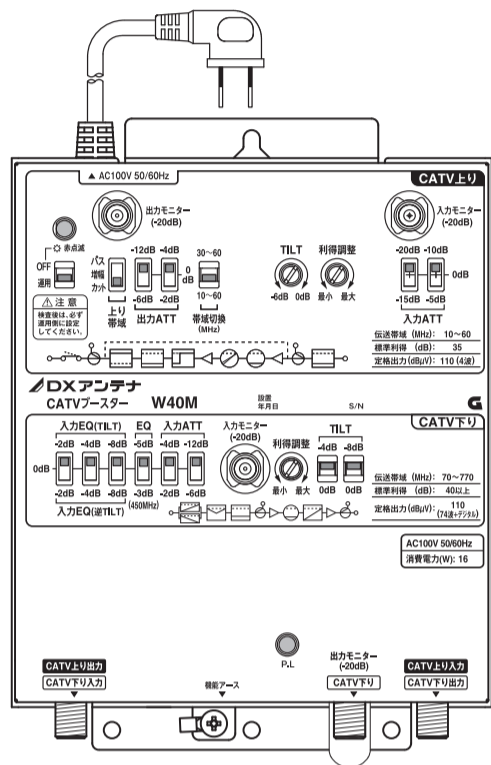
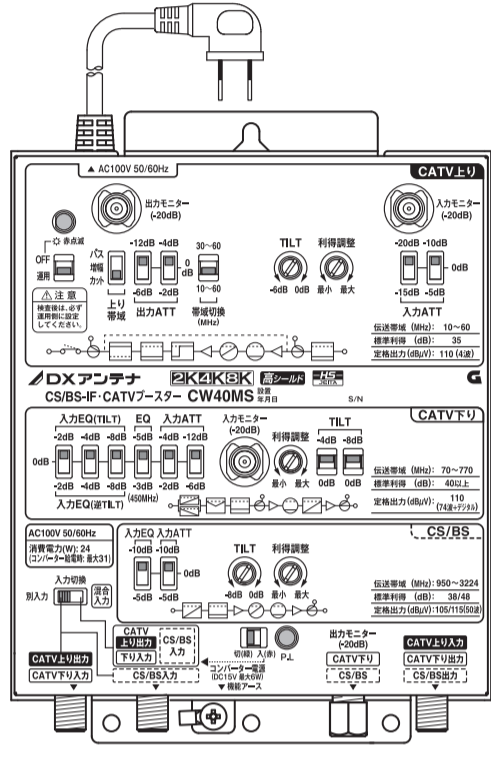
CW40MS CATV40dB形

新4K8K衛星放送に対応
すべての2K・4K・8K放送(3224MHz)に対応しています。

CATVブースター

上り10~60MHz、下り70~770MHz増幅用

W40M CATV40dB形



付属品

木ネジ(4.1×16mm)……3本

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		機器の分解禁止		水ぬれ禁止		接触禁止		一般的な禁止事項		指示を守る
--	----------	--	---------	--	-------	--	------	--	----------	--	-------

警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

テレビ受信工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しない
火災や感電の原因となります。

製品内部に水などが入った場合や、落として破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

以下の場所に設置しない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
・強度の弱い場所
・不安定な場所
・ぐらいついたり振動したりする場所
・傾いた場所

以下の環境に設置しない
変形や火災、感電など事故の原因となり、製品寿命が短くなることがあります。
・直射日光の当たる場所
・放熱機能のないボックス内
・屋外・風呂場・洗い場・水がかかる場所
・湿気やほこりの多い場所
・調理台や加湿器のそばなど高温になる場所
・油煙や湯気があたる場所

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしない
また、重いものをせたり、加熱したり(熱器具に近づける)、引っ張ったりしない
火災や感電の原因となります。電源コードが傷んだとき(心線の露出、断線など)はお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

通風孔をふさいだり、内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしない
火災や感電の原因となります。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、製品には触れない
感電の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しない
火災や感電の原因となります。すぐに、ブースター電源部の電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店・工事店に修理をご相談ください。

接地する
引っ張り強さ 0.39N 以上の金属線、または直径 1.6 mm の軟導線で接地してください。接地しないと避雷やシールドの効果が下がり、感電や故障の原因となります。

取り付けネジや接線の締付け力(トルク)に指定がある場合は、その力(トルク)で締め付け、固定する
落ちたり、破損したりして、けがの原因となります。

製品を分解・改造しない
感電やけがの原因となります。また、製品の性能が維持できなくなり、故障の原因となります。

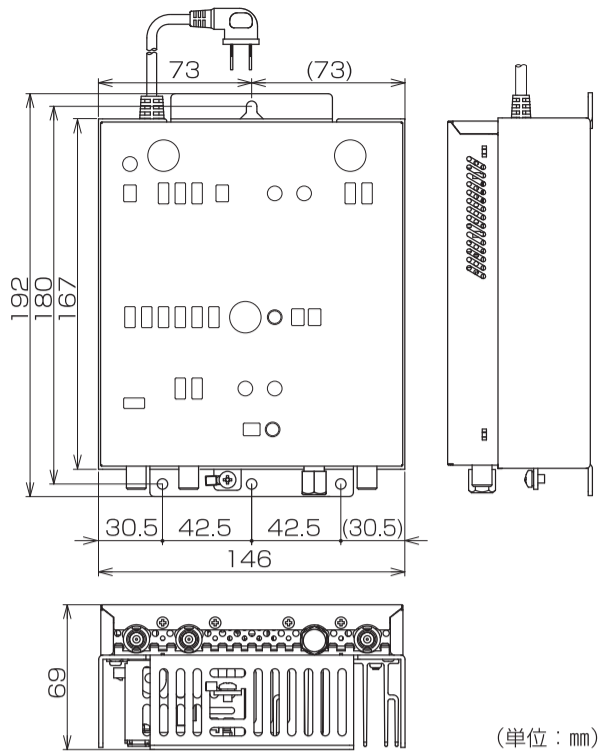
電源プラグは、コンセントの根元までしっかりと差し込む
ゴミやほこりが付着しているときは拭き取ってください。火災の原因となります。

使用上のご注意

- 長期間放置後にスイッチを切り換える場合、切換操作を数回行い、スイッチ接点部の活性化(クリーニング)をしてください。
- 出力モニターは、出力端子にケーブルが接続されていないと正確なレベルを出力しません。より正確なレベル測定を行う場合、出力端子を使用してください。
- CATV施設やヘッドエンドなどのある施設で使用してください。
- 放熱性に富むアルミ合金製シャーシを採用していますので、筐体が熱を持ちますが異常ではありません。
- 上り帯域を使用しない場合は、CATV上り増幅/パス/カット切換スイッチをカット側にしてください。
- 上り帯域を調整後は必ず出力切換スイッチを「運用」側(LED消灯)にしてください。LEDが点滅していると、上りは使用できません。
- 正常な動作を確認するために、定期的な点検を実施してください。

外形寸法図

寸法は**CW40MS** **W40M** 共通です。
(下記外形形状はCW40MSです)



※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

保証書

●無料修理規定

1. 本保証書は、お買い上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。(消耗部品は除く)したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにお問い合わせください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客さまのご負担とさせていただきます。また、保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
3. 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店を通じて無料修理いたしますのでお申し付けください。
4. 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
②お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③火災、地震、噴火、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや害虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
⑦本保証書をお買い上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または文字を書き換えられた場合。
5. 製品対価以上の保証はいたしません。
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)
7. 期間中の転居、贈答品、その他の理由によりお買い求めの販売店に修理が依頼できない場合には、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にご相談ください。
8. お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

型番 CW40MS / W40M		お買上年月日 年 月 日	保証期間 お買上日から 1 年間
ご住所・ご店名 〒販売店		お名前 フリガナ 様	
電話()		お客様ご住所 〒 電話()	

カスタマーセンター **0570-033-083** ※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

DXアンテナ株式会社 ■受付時間 9:30~17:00(夏季・年末年始休暇は除く) ■ホームページアドレス <https://www.dxantenna.co.jp/>
5152-3 ■一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016

規格特性

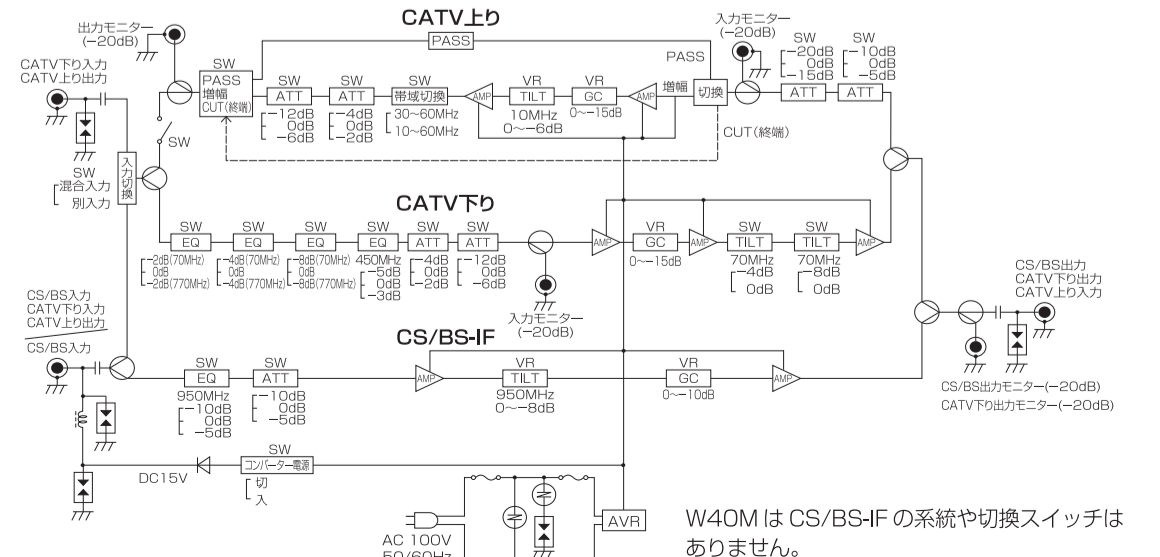
品名 / 型番	CS/BS-IF・CATVブースター / CW40MS、CATVブースター / W40M		
	CW40MS	W40M	CW40MS
使用帯域	CATV上D	CATV下D	CS/BS-IF
周波数帯域 (MHz)	10~60	70~770	950~3224 (950~2150)
最大伝送波数 (波)	4	74+デジタル (注1)	50 (24)
標準利得 (dB)	35以上 (増幅時) / 0~9 (パス時)	40以上	38/43/48/950/2150/3224MHz
定格出力レベル (dBμV)	110	110	105/110/115 (950/2150/3224MHz)
利得調整範囲 (dB)	0~15以上連続可変	0~15以上連続可変	0~10以上連続可変
入力 A T T (dB)	0, -5/-10, -15/-20 (注2)	0, -2/-4, -6/-12 (注2)	0, -5/-10
入力 E Q (dB)	-	0, -2, -4, -8 (70MHz) / 0, -2, -4, -8 (770MHz) ※(注2) 0, -3/-5 (450MHz)	0, -5/-10 (950MHz) (注3)
T I L T (dB)	0~6以上連続可変	0, -4, -8 (注2)	0~8以上連続可変 (注3)
出力 A T T (dB)	0, -2/-4, -6/-12 (注2)	-	-
伝送帯域内周波数特性 (dB)	±1.0以内 (注4)	±2.0以内 (注4)	任意の34.5MHzで±1.0以内、全帯域で±2.5以内 (注4)
C S O、ビート (dB)	-60以下 (注4)	-65以下 (注4)	-
C T B (dB)	-60以下 (注4)	-60以下 (注4)	-
C I N (dB)	-	-	-22以下
雑音指数 (dB)	8以下 (注4)	10以下 (注4)	10以下 (注4)
V S W R (注4)	2.0以下		2.5以下
利得安定度 (dB)	±2.0以内		±3.0以内
入出カインピーダンス (Ω)	75 (F形)		
出力モニター (dB)	-20		
耐雷性	出力端子・電源端子 ±20kV (1.2/50μs)		
使用温度範囲 (°C)	-10~+40		
コンバーター供給電源	-		CW40MS DC15V 6W
電源 (V)	AC100 (50/60Hz)		
消費電力	CW40MS 24W(45VA) / コンバーター給電時31W(67VA)	W40M 16W(32VA)	
外形寸法 (mm)	192 (H) × 146 (W) × 69 (D)		
質量 (kg)	1.3		

注1) デジタル(550~770MHz)は-10dB運用 注2) 加算式 注3) 3224MHz基準 注4) 利得最大時 ※70MHzと770MHzは、同時に設定することはできません。
仕様が改良により、予告なく変更させていただきますことありますのでご了承ください。

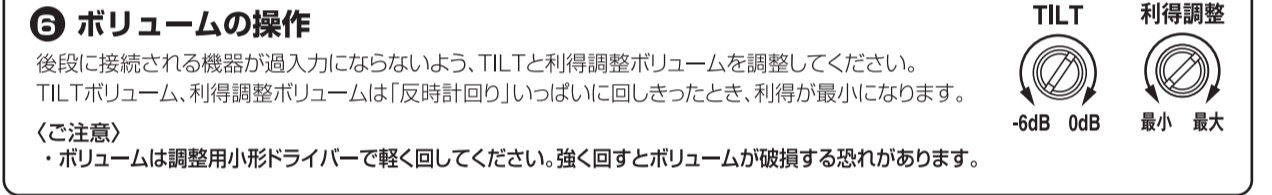
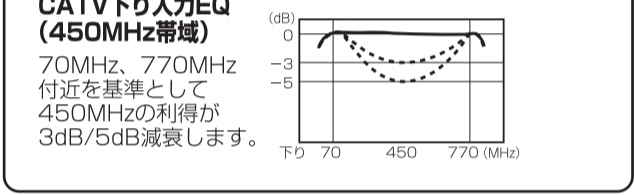
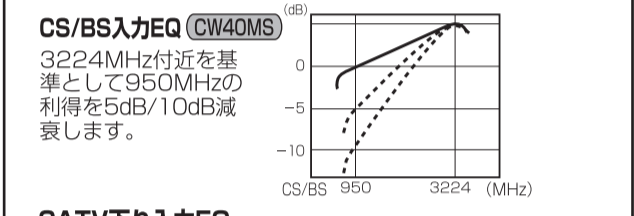
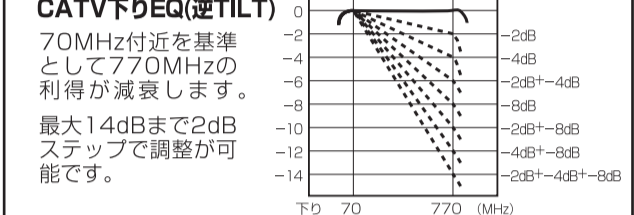
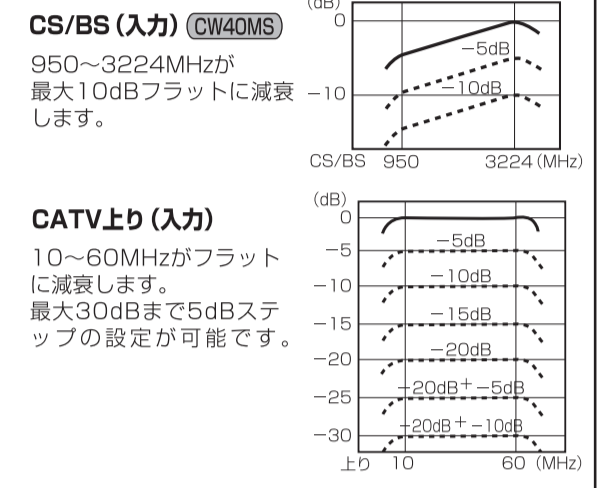
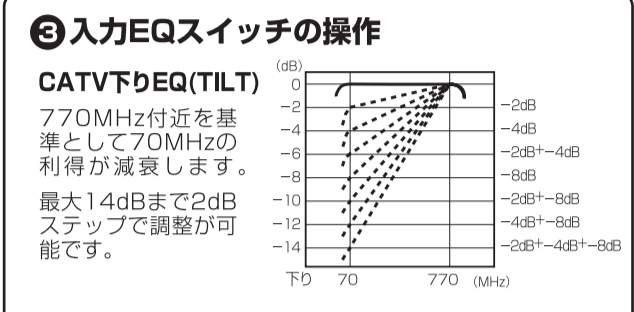
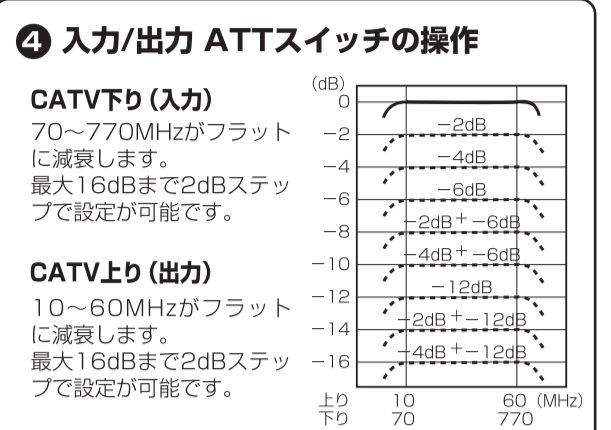
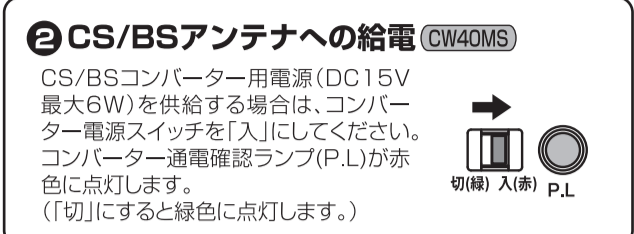
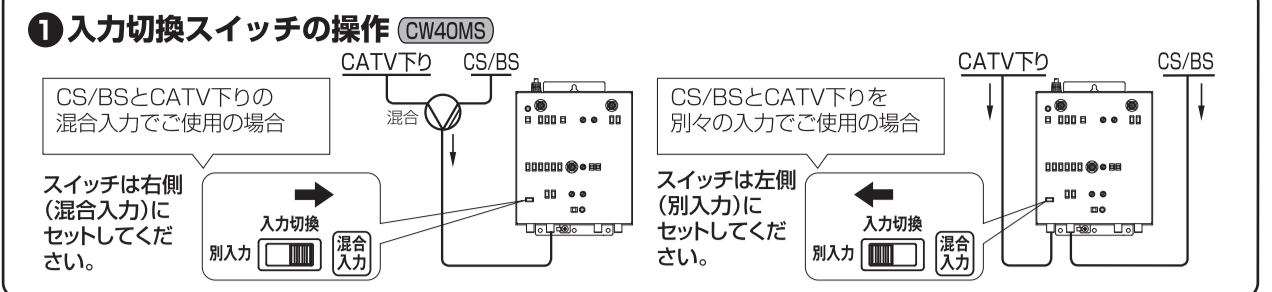
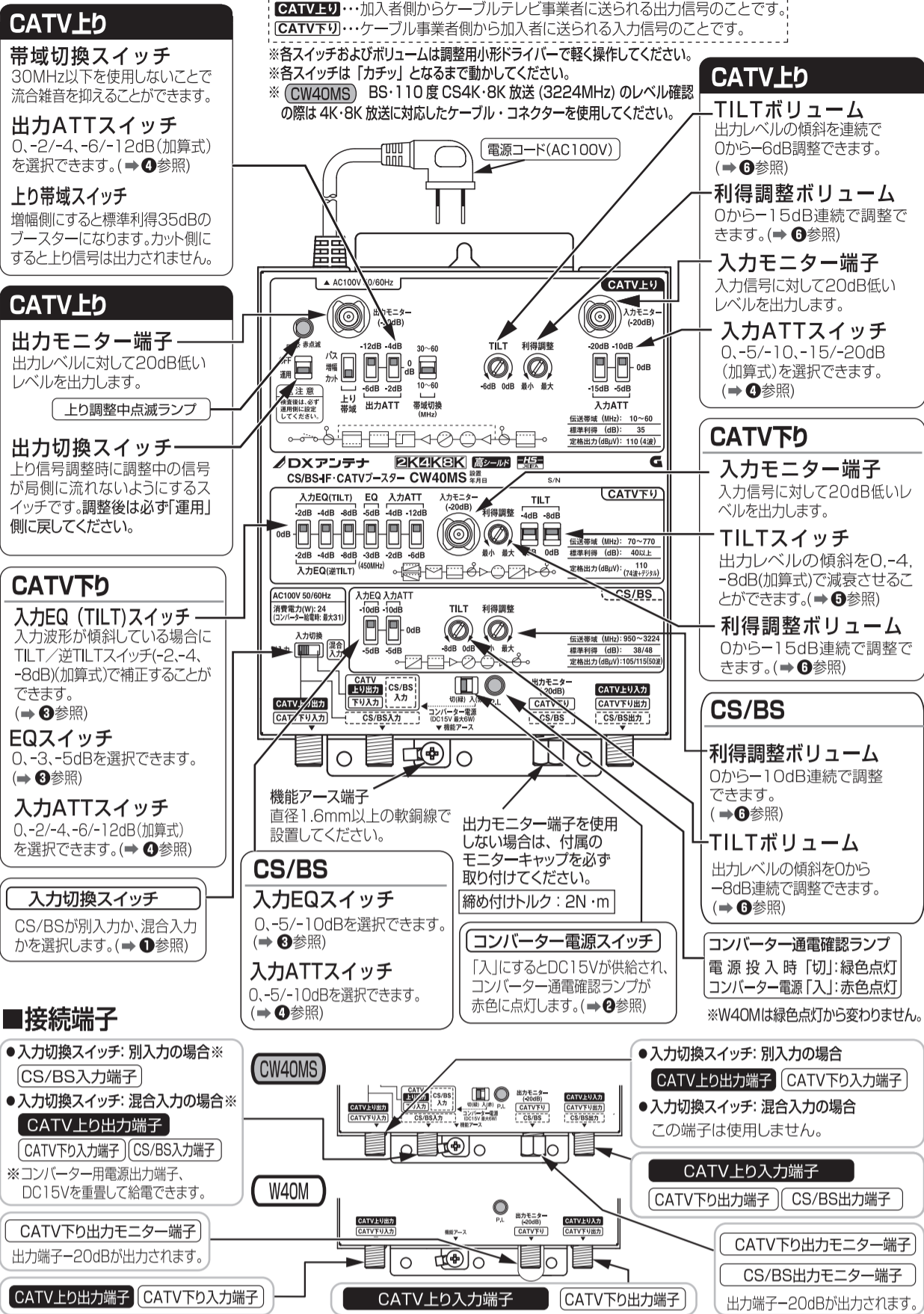
2K4K8K 2K・4K・8K放送対応マークは、BS-110BCSIにて取込されている2K放送と4K・8K放送(新4K・8K衛星放送)に
対した機器(3224MHz)であることを示します。 **高シールド** 高シールドマークは、携帯電話や無線LANサービスなどの電波干渉を抑制するため、厳しい社内基準に基づいてシールド性を高めた製品であることを示します。 **HS JEMTA** HSマーク(ハイシールドマーク)は、一般社団法人電子情報技術産業協会(通称: 音響)で、電界テレビジョン放送の中継放送設備において、一定以上の電界性能を有する機器に付与されるHSマークです。

ブロックダイアグラム

下記ブロック図はCW40MSです。



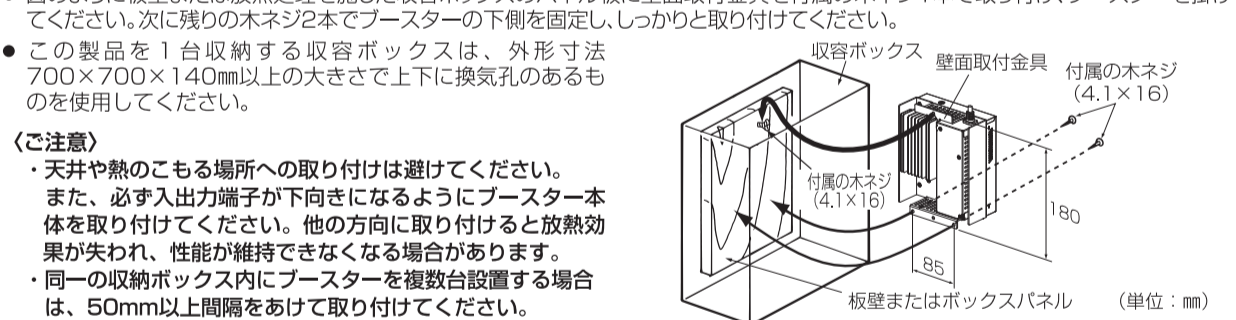
W40MはCS/BS-IFの系統や切換スイッチはありません。



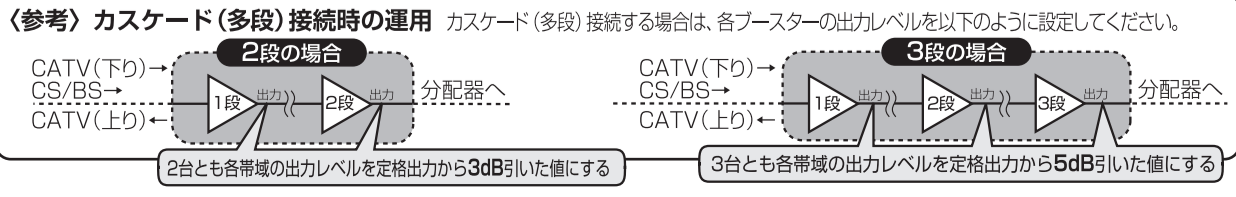
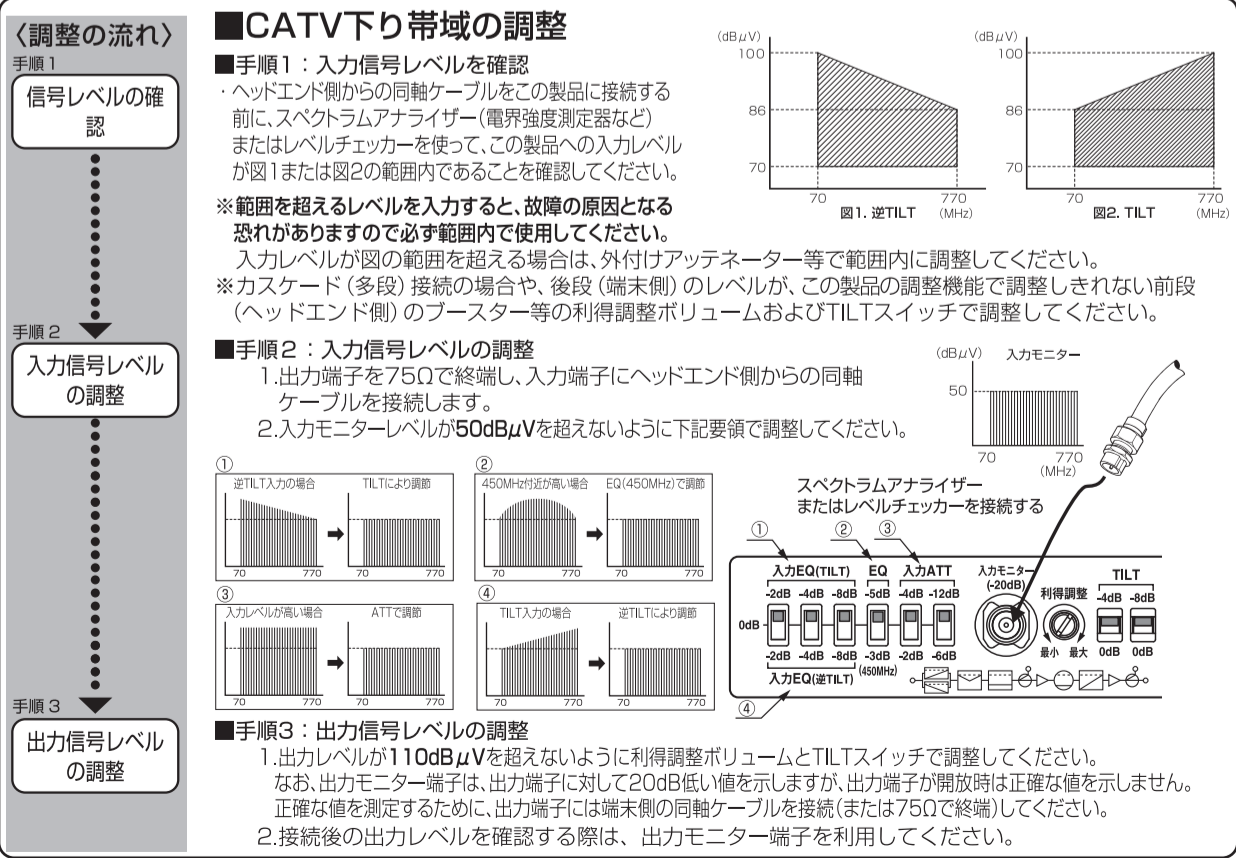
お取扱いの前に 設置作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。

- 屋外に設置する場合は、必ず防水・防雨ならびに放熱処理を施した収容ボックスなどに収容してください。
- プースターを落としたり、ぶつかけたりしないよう注意してください。
- 取り付けに用いる以外のネジを回したり、製品本体のカバーを開けて回路部品に手を触れたりしないでください。
- 電源を供給する前に機能アースを必ず接地してください。なお、機能アースは安全アースではありません。
- この製品に接続する同軸ケーブルが7Cタイプの場合には、必ずコンタクトピン付き接栓をご使用ください。心線の径が1.1mmを超えるケーブルを直接接続すると、変形や接触不良の原因となります。
- 接続する同軸ケーブルの接栓取り付けは、その同軸ケーブル専用の接栓を説明書通り加工してご使用ください。特殊な加工をしたものを使用すると特性の悪化や機器の破損につながります。
- 入出力端子へのF形接栓の接続は、接続ネジを2N・mで締め付けてください(締め付けの過不足は故障や障害の原因となります)。
- 上り帯域の調整は、必ず管轄ケーブルテレビ事業者の了解のもとで行なってください。
- 4K・8K放送(新4K・8K衛星放送)を見るためには、3224MHzまで対応した同軸ケーブルや4K・8K対応のBS・110度CSアンテナなどの機器が必要です。(CW40MS)

取付方法

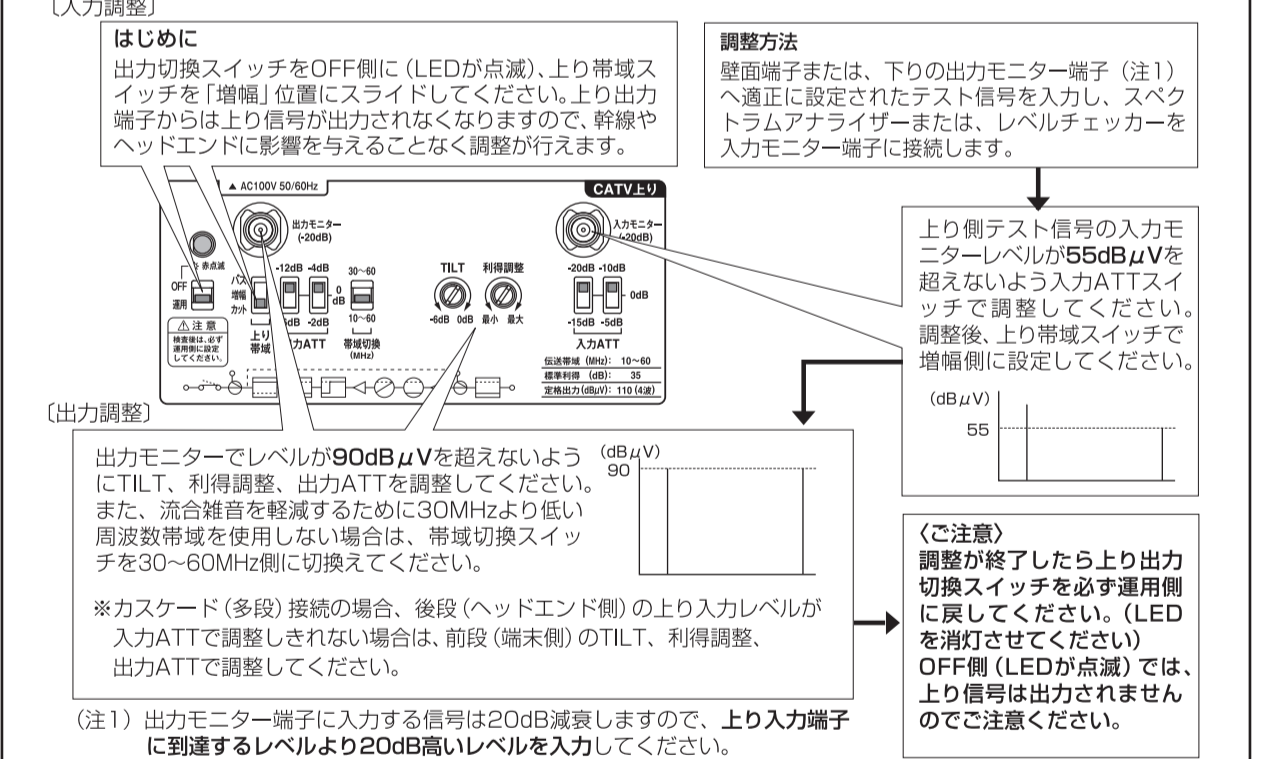


調整方法



CATV上り帯域の調整

(事前確認) ケーブルテレビ事業者により調整方法が異なりますので、必ず管轄ケーブルテレビ事業者を確認・了解のもとで行なってください。テスト信号発生器が必要になります。また、テスト信号のレベルは使用するシステムの伝送損失(分岐、分配、同軸ケーブル、壁面端子等)で異なります。テスト信号のレベルおよび周波数については加入エリア管轄ケーブルテレビ事業者に確認をお願いします。



CS/BS-IF帯域の調整 (CW40MS)

